



横浜訓盲学院 だより

第16号 (2009年7月号)

2009年7月1日発行

トピックス

- 盲野球と本校／7月の聖句1P
- 各種イベント日記2P
- 視覚障害ミニ知識／臨床実習のご案内／思うツボ／他3P
- 2008年(平成20年度)度賛助金・寄附金並びにご招待の御礼4P

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地
 URL: <http://homepage3.nifty.com/kunmou/>
 事務部
 TEL045-641-2626 FAX045-641-2627
 E-mail: kunmou-jm@nifty.com
 普通部
 TEL. FAX045-662-1710
 E-mail: kunmou-fu@nifty.com
 理療科
 TEL. FAX045-662-1833
 E-mail: kunmou-ri@nifty.com

盲野球と本校

学院長 北村光之

皆さんは視覚障害者のスポーツをご存じでしょうか。個人競技として、マラソン、水泳、卓球、柔道、スキー、フリークライミング等、団体競技として、バレーボール、野球、ゴールボール等といったものがあり、視覚に障害があっても、いろいろなスポーツをすることができます。

その中でも盲野球(グランドソフトボール)は昔から盲学校の体育の授業でおこなわれており、対校試合もあります。昨年は静岡県で全国盲学校の大会がありました。普通の野球と大きな違いはありませんが、視覚障害者のスポーツとしていろいろな工夫やルールが定められています。例えば、ボールはハンドボールを使い、ピッチャーは全盲(弱視の場合はアイマスクをする)、キャッチャーが手を叩いて合図を送り、ピッチャーが下手投げで地面に転がしたボールをバットで打つ。塁の守備と走者がぶつからないように、守備用のベースの外に走者用のベースがある等々です。全盲のピッチャーで、ボールのスピードに緩急をつけたり、変化球を投げる人もいます。ホームランが出たり、守備のファインプレーが見られたりして、試合にも熱が入ります。

この盲野球は、実は本校が発祥の地であることは、あまり知られていません。本校の「記念誌」には、『昭和の初期、伊達(早稲田)、宮武(慶応)が活躍した六大学野球に感化された本校の盲児達が、新聞紙や点字紙をまるめ、その上をボロ布でくるみ、ボールにしたものをころがしては手で打つという野球ゲームがはやった。しだいに室内では物足りなくなり、戸外でフットボールをバットで打つ野球をやるようになった。その後、各種工夫や改善がなされ、ルールが作られたりして、他の盲学校も取り入れるようになった。』とあります。本校の子供達の遊びから始まった盲野球ですが、残念ながら、現在本校では生徒の障害の重度化が進み、野球のできる生徒が減少して、チームが組めない状態になっています。

今後とも、本校の教育にご理解とご支援をお願いします。



「キリストの言葉があなたがたの内に豊かに宿るようにしなさい。」

コロサイの信徒への手紙3章16節 (キリストの言葉)



《7月の聖句》人間はどの様な言葉を持つかでもって人生が変わります。
 キリストの言葉は永遠の朽ちない愛の言葉です。

入学式・始業式



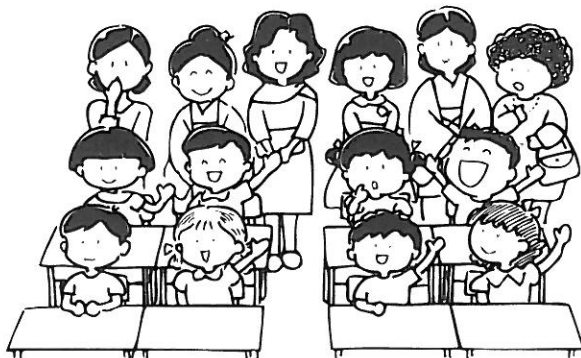
平成21年度入学式・始業式が行われた4月8日は、学院の新しい年度のスタートを祝うかのように周辺の桜が満開になりました。特に隣接する柏葉公園は近隣では有名な桜の名所。普通部の各グループは新学期開始後すぐに柏葉公園でお花見をしました。ちょうど散り始めた桜の木の下でシートを敷いて歌を歌ったりお団子を食べたり。どのグループも「花より団子」ではなくて「花も団子も」満喫して楽しい時間を過ごしました。



保護者参観日が行われました

4月25日(土)は今年度第1回目の保護者参観日でした。普通部ではどのグループも新学期スタートの初々しさがある中、たくさんの保護者の方々に足をお運び頂き、学習の様子を見て頂くことができました。

緊張する先生たちを尻目に、子どもたちは皆とても張り切っていたように思います。日頃より、参観についてはいつでも応じておりますが、大勢の保護者の方々に活躍の様子をみて頂ける参観日は子どもたちにとってとても張り合いがあり、良い経験になっています。次の機会もぜひまた、子どもたちの輝く姿を見て頂ければ幸いです。



ハマピックに参加しました!!!

5月10日(日)に学院生徒12名が三ツ沢公園陸上競技場で開かれた、第14回ハマピック陸上競技大会に出場しました。出場種目は、ソフトボール投げと50m走・100m走・200m走・800m走です。本番まで生徒たちは、クラブの時間や放課後の時間を使って練習を繰り返してきました。当日は、猛暑の中で行われましたが、暑さに負けず、多くの生徒がメダルを貰う成績を残すことができました。生徒たちは「来年はもっとがんばる!」「楽しかった!」と話し、充実した大会にすることができたようです。



視覚障害



障害者の 郵送料割引制度

2002年、郵政民営化への準備が着々と進む中、障害者団体等刊行物の郵送料割引(第3種郵便)や盲人の点字郵便物(第4種郵便)の制度が廃止されるのでは…、という懸念が関係団体の中で大きな話題になりました。これらの制度は、交通や情報の取得にさまざまな困難のある障害者が一人の市民として同等に社会参加していく上で、必要不可欠な制度です。しかし、先日この第3種割引郵便制度を企業が悪用し、ダイレクトメールを送付する事件が発覚しました。障害者団体代表や厚生労働省保健福祉部の係長も逮捕される不正事件に発展しました。

視覚障害・聴覚障害は情報障害とも言われます。一部の心ない人のために、障害者全体が巻き込まれてしまうことのないよう祈るばかりです。

※点字郵便物について

次の(1)から(3)のいずれかにあてはまる郵便物で一部開封しているものは、郵便料が無料となります。

- (1) 点字のみを掲げたものを内容とするもの
- (2) 盲人用の録音物または点字用紙を内容とする郵便物で、盲人の福祉を増進することを目的とするもの
- (3) 盲人施設から差し出し、またはこれらの施設にあてて差し出されるもの

臨床実習のご案内

当学院では授業の一環として、あんま・マッサージ・指圧および、はり灸の臨床(治療)を行っています。是非ご利用下さい。

- ★あんま・マッサージ・指圧… 月
- ★はり灸…………… 火
- ★はり灸・指圧…………… 金



料 金 一律 1000円

時 間 9:45～12:00

ご予約はお電話で!

当日の朝 8:45～9:10
電話 **090-9009-5882**

お問い合わせは
理療科まで

電話 **045-662-1833**

21年の主な行事予定

- 7月** 1日(火)～3日(木) 理療科修学旅行
- 7日(火) 中学部遠足
- 22日(水) 夏休み開始
- 31日(金) 星の子の集い
- 8月** 26日(水) 授業開始
- 9月** 26日(水) 創立記念日(創立120周年)
- 29日(火)～1日(木) 中学部修学旅行
- 30日(火)～1日(木) 小学部修学旅行
- 10月** 7日(水) 前期終業式
- 8日(木)～9日(金) 秋休み
- 13日(火) 後期始業式
- 30日(金) 普通部全体遠足
- 11月** 3日(火) 保護者参観日
- 6日(金) 理療科遠足
- 21日(土) PTAバザー
- 12月** 23日(水) クリスマス祝会
- 25日(金) 冬休み開始

ツボはどうして出来たの?



石器時代、私たちの祖先は生産労働に従事するだけでなく、自然環境と闘い、疾病と闘わなければならませんでした。当時はどのような医薬も存在しなかったため、身体のどこかに疾病や疼痛がある時は自然に手で揉んだりたたいたりして、その症状を緩解させていました。時には、火傷をさせたり、石で引っ掻いてみたり、いばらの棘を刺したりした結果、体の他の部分の疾病や疼痛が軽減あるいは消失するということが偶然気が付いたのです。

こうしたささいな偶然の現象が長い歴史の中で繰り返し何回となく出現していくと、人々は意識的に体に刺激を加えて、疾病や疼痛を軽減させるようになっていったわけです。このようにしてツボの概念が生じたのです。その時代にはまだツボの名称もなく、「痛を以て諭となす」というやり方でした。則ち、体の特定の敏感圧痛点に圧を加えると、病人は自然と「阿(アー)」と叫ぶので、それらの特定の部位を「阿是穴(あぜけつ)」と名付けたのです。

《東洋学術出版社 鍼灸経穴事典より》

2008年度(平成20年度)

賛助金・寄附金並びにご招待の御礼

平素より、本学院の視覚障害教育にご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
平成20年度(平成20年4月1日～平成21年3月31日)における皆様からの賛助金・寄附金
並びに各種ご招待は、下記の通りとなりましたので、
ご芳名を掲げ感謝申し上げますとともに御礼申し上げます。

〔賛助金〕ご芳名(50音順、敬称略)

(個人)

精木勇、石井和子、今村貞子、今村創太、今村謙、今村朋子、今村美保、岩崎隆、薄川裕男、榎並とし子、神崎勲雄、北村しの、北村光之、久保寺淳夫、小岩井秀子、五野井とし、小森雅男、斎藤幹一、斎藤龍二、佐藤正三、柴田昌一、菅谷光洋、瀬沼理麻、相馬千鶴子、清野和男、高木愛香、高橋晃樹、嶽澄夫、竹内健治、田中信行、殿岡時伸、中谷秀史、富田香(平和眼科)、長嶋不二夫、新美泉、野口茂夫、ハービン恵子、ハービンデリアス、長谷川光正、早水利行、樋村進、福岡健一、福島夕子、藤井絢子、古旗誠、古旗由紀子、細田道子、正岡幸伸、丸山光子、三宅富子、三宅宣幸、武藤嶺子、孟学琳、森田軍次、森田裕明、安實、矢沢正広、矢野榮子、矢野豊、山田典子、山中大治、山中正子、山中幸也、依田康子、渡邊貴士、渡邊寛子、

(教会関係)

基督兄弟団横浜教会、チャーチ・オブ・ゴッド川崎キリスト教会、日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団篠原教会、日本キリスト教会横浜海岸教会、日本聖公会横浜山手聖公会、日本ルーテル教団戸塚ルーテル教会、日本基督教団伊勢原教会、日本基督教団横浜磯子教会、日本基督教団川崎境町教会、日本基督教団久里浜教会 教会学校、日本基督教団清水ヶ丘教会、日本基督教団新丸子教会、日本基督教団翠ヶ丘教会、日本基督教団横須賀上町教会、日本基督教団横浜上原教会 婦人の会、日本基督教団横浜大岡教会、日本基督教団横浜彌名教会、日本基督教団横浜指路教会、日本基督教団二ツ橋教会、日本基督教団六角橋教会、

(学校関係)

片瀬のぞみ幼稚園、関東学院野庭幼稚園、鶴沼めぐみルーテル幼稚園、相模翠ヶ丘幼稚園、桜ヶ丘幼稚園、早苗幼稚園、湘南白百合学園幼稚園、大師新生幼稚園、田園江田幼稚園、ドレーパー記念幼稚園、福音幼稚園、横浜愛隣幼稚園、横浜三育幼稚園、キリスト教保育連盟神奈川部会、日本聾話学校信仰教育係、横浜雙葉小学校、仲尾台中学校、捜真女学校中学部高等学部、横浜女学院中学高等学校、関東学院中学校高等学校、横浜共立学園、聖ヶ丘教育福祉専門学校、東洋英和女学院大学、フェリス女学院大学奨学会、フェリス女学院中学校・高等学校バザー部門

(その他団体)

秋山眼科医院、アंकベル・ジャパン(株)、安藤建設(株)横浜支店、(有)今村塗装工業、(株)オーチャー、(株)大山建材、柏葉町内会、神奈川韓国青年商工会、神奈川県眼科医会、(株)協同ビルテック、鷺山竹之丸町内会、(株)サンフーズ、(株)清光社、第三地区連合町内会、(株)泰山園、テクタイト(株)、日興テクノス(株)、(有)フクオカコーポレーション、(有)増山住設、(株)ミナト事務器、(有)ヤマキ文具店、(株)有隣堂、(株)吉田電機、横浜関内ライオンズクラブ、四つ葉会、渡辺商事(株)

〔特別寄附金〕

国際福祉協会、(財)みずほ教育福祉財団

〈賛助金〉 2,226,686円

〈特別寄附金〉 930,000円

〈合計〉 3,156,686円

〔現物寄附〕

(株)オーチャー、共栄貿易(株)、(株)ジャパンビバレッジ、(株)泰山園、(株)日本システム社、豊村悦男、
歳藤梅吉、ヨコハマフーズ、吉本真樹子、四つ葉会

〔ご招待〕

神奈川韓国青年商工会「はまどり」乗船会

ご協力をお願い
(平成21年度 賛助会員)

私どもの視覚障害教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の
賛助会員を募らせていただいております。よろしくお願い申し上げます。

【年会費】個人会員(1口)1,000円/団体会員(1口)10,000円(口数は問いません)

【お支払い方法】・郵便振替[加入者名]学校法人横浜訓盲学院(口座番号00200-5-40861)
・現金

【その他】会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。

【お問合せ先】横浜訓盲学院 事務局 TEL.045-641-2626